

2024 年度通常総会添付書類

<2024 年度事業報告>

I. 事業の概要

公益社団法人日本ガスタービン学会は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律により認定された公益目的事業（事業番号：公1）「ガスタービン及びエネルギー関連技術の発展とその普及・振興を目的とする事業」を行う。2024 年度（2024 年 3 月 1 日～2025 年 2 月 28 日）は下記を実施した。

（1）研究発表会及び学術講演会等の開催（定款第 4 条 1 号）

時 期	名 称	内 容	場 所	参加者数	演題数
2024/4/15	特別講演会	「東北電力における GTCC 開発の歴史と最新鋭上越火力」	本田技研工業(株) 和光ビル	54 名	1
2024/6/7	2024 年度第 1 回見学会	設備見学および技術懇談会	(株)コベルコパワー 真岡 真岡発電所／ (株)神戸製鋼所 真岡製造所	34 名	－
2024/7/25-26	第 36 回ガスタービン教育シンポジウム	若手技術者および学生の教育（講義）	川崎重工業(株) 明石工場	57 名	7
2024/9/24-25	第 37 回ガスタービン教育シンポジウム	若手技術者および学生の教育（講義）	早稲田大学 西早稲田キャンパス	44 名	7
2024/10/22	ガスタービン市民フォーラム 2024	「カーボンニュートラル社会に向けた発電用ガスタービンの役割について」	香川大学 林町キャンパス	133 名	1
2024/10/23-25	第 52 回日本ガスタービン学会定期講演会・見学会	会員の研究・開発成果の発表 定期講演会講演論文集発行	サンポートホール 高松	158 名	60
2024/11/22	2024 年度若手技術者交流会	ガスタービン専門分野の講義と技術者同士の交流	(株)I H I 本社	23 名	2
2025/1/30-31	第 53 回ガスタービンセミナー	「カーボンニュートラル社会に向けたガスタービンの取り組みと最新技術動向」 セミナー資料集発行	東京大学 武田ホール及び Zoom による オンライン（ハイブリッド開催）	80 名	9
2025/2/10	2024 年度男女共同参画推進イベント	ガスタービン業界で活躍する女性技術者による講演と意見交換会	(株)I H I 本社	33 名	1

（2）学会誌及び学術書の刊行（定款第 4 条 2 号）

図 書 名	発行年月日	発行部数
日本ガスタービン学会誌	2024/3/21, 5/20, 7/22, 9/20, 11/20, 2025/1/20	1,880 部
International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems	2024/5, 2024/6, 2024/7, 2024/9, 2024/12	Web 掲載

(3) 内外関連学協会との連携並びに協力（定款第4条3号）

2024年度に継続して共催・協賛した行事は30件であり、新規のものは下記の3件である。

種類	開催時期	名 称	場 所	関連団体名
協賛	2024/3/21	第1回 HPC 産業応用拡大プロジェクト シンポジウム	東京大学 生産技術研究所	東京大学 生産技術研 究所 革新的シミュレ ーション研究センター
協賛	2024/5/7-10	第19回数値燃焼国際会議(International Conference on Numerical Combustion)	京都テルサ	日本燃焼学会
協賛	2024/12/11-13	アジア溶射会議(ATSC) 2024	東北大学 サイエンス キャンパスホール 他	日本溶射学会

ASME/IGTI が開催する Turbo Expo 2024 の展示会に事務局職員を派遣するとともに学会のブースを開設して、情報発信および関連機関との交流を行った。

日本学術会議協力学術研究団体および公益社団法人日本工学会構成団体として学協会共通の諸課題について情報交換を行った。

(4) ガスタービン及びエネルギー関連技術に関する研究、調査（定款第4条4号）

名 称	実 施 期 間	調 査 内 容
ガスタービンおよび過給機の生産統計に関する資料収集および公表	毎年度継続して実施中	我国におけるガスタービン及び過給機を生産統計に関する資料を収集し、纏めると共に、2023年資料を学会誌9月号に掲載した。
ガスタービンを考える会の開催	毎年度継続して実施中	産業用および航空用ガスタービン技術の動向や今後の技術開発戦略について調査し、共同プロジェクト案の可能性、実現方策、体制案などの検討を行った。
ガスタービン研究開発プロジェクトに関する調査研究	毎年度継続して実施中	航空用ガスタービンに関する国内共同利用材料データベースの構築を目的として、航空機エンジン向け材料開発・評価システム基盤整備事業を推進中。
産官学連携に関する調査研究	毎年度継続して実施中	研究開発における産官学連携の現状や課題を調査し、有機的連携の促進やプロジェクト実現の方策、地域産業との連携活動のあり方などを検討した。

(5) 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第4条5号）

若手人材育成のため、第52回日本ガスタービン学会定期講演会において優れた研究発表を行った学生（2名）を表彰した。

名 称	受賞内容 ・ 受賞者
2024年度日本ガスタービン学会学生優秀講演賞	清水 玲奈 （早稲田大学大学院） 「周方向溝型ケーシングトリートメントが過給機用遠心圧縮機の内部流れに及ぼす影響」
	萩田 泰晴 （東北大学大学院） 「凝縮を伴う蒸気タービン翼列流れのLES」

(6) その他本学会の目的を達するために必要な事業（定款第4条7号）

ホームページからの情報発信の充実化を図るとともに、ソーシャル・ネットワーキング・サービスによる情報発信の強化に努めた。

II. 運営組織の概要

1. 役員・会員・職員

(1) 役員（理事、監事）

2025年2月28日現在

役 名	氏 名	常勤・ 非常勤	就任 年月日	手当	担当業務	所 属
会 長 代表理事	輪嶋 善彦	非常勤	2023/4/18	なし	業務の総括	(株)本田技術研究所
副 会 長 代表理事	西澤 敏雄	非常勤	2024/4/15	なし	業務の総括	(国研)宇宙航空研究開発 機構
執行理事	佐藤 哲也	非常勤	2023/4/18	なし	法人管理 総務	早稲田大学
執行理事	田中 良造	非常勤	2023/4/18	なし	法人管理 企画	川崎重工業(株)
執行理事	濱名 寛幸	非常勤	2023/4/18	なし	法人管理 財務	三菱重工業(株)
執行理事	酒井 義明	非常勤	2024/4/15	なし	法人管理 ガバナンス コンプライアンス	東芝エネルギーシステム ズ(株)
執行理事	竹川 光弘	非常勤	2024/4/15	なし	法人管理 国際関係 公1(1) 国際会議(兼務)	(株)I H I
執行理事	山本 武	非常勤	2023/4/18	なし	公1(1) 学術講演会	(国研)宇宙航空研究開発 機構
執行理事	松沼 孝幸	非常勤	2024/4/15	なし	公1(1) 集会行事	(国研)産業技術総合研究 所
執行理事	檜山 貴志	非常勤	2023/4/18	なし	公1(1) 集会行事	三菱重工業(株)
執行理事	西田 啓之	非常勤	2023/4/18	なし	公1(1) 技術普及	(一財)電力中央研究所
執行理事	黒瀬 良一	非常勤	2023/4/18	なし	公1(2) 学会誌編集	京都大学
執行理事	林 利光	非常勤	2024/4/15	なし	公1(2) 調査研究	防衛装備庁
執行理事	小田 豊	非常勤	2024/4/15	なし	公1(2) 広報	関西大学
執行理事	姫野 武洋	非常勤	2024/4/15	なし	公1(3) 表彰・助成	東京大学
理 事	花井 直人	非常勤	2023/4/18	なし	公1(1)	(株)J A Lエンジニアリ ング
理 事	鈴木 康吏	非常勤	2024/4/15	なし	公1(2)	東北電力(株)
理 事	杉浦 修	非常勤	2023/4/18	なし	公1(2)	(株)本田技術研究所
理 事	山田 和豊	非常勤	2023/4/18	なし	公1(2)	岩手大学
理 事	都留 智子	非常勤	2024/4/15	なし	公1(2)	川崎重工業(株)
監 事	鈴木 健	非常勤	2023/4/18	なし	業務監査	(株)I H I
監 事	吉岡 洋明	非常勤	2023/4/18	なし	業務監査	元 東北大学

(2) 会員

会員種別	会 員 数		増減数
	本年度末 2025 年 2 月 28 日現在	昨年度末 2024 年 2 月 29 日現在	
正 会 員	1 6 7 6 名	1 7 1 6 名	△ 4 0 名
賛助会員	1 0 5 社 (1 3 2 口)	1 0 7 社 (1 3 4 口)	△ 2 社 (△ 2 口)
学生会員	2 5 名	2 1 名	4 名
終身会員	8 0 名	7 9 名	1 名
名誉会員	3 3 名	3 4 名	△ 1 名

*会員増減数には、定款第 11 条及び会員に関する規程第 15 条による「資格喪失者」4 名減を含む。

(3) 職員

事務局長 1 名、事務局員 2 名

2. 役員会等

(1) 理事会

開催月日	議 事 事 項	会議の結果
2024/3/15	1) 会員入退会、資格喪失の件 2) 2023年度通常総会開催、総会招集通知の件 3) 2023年度通常総会議案の件 4) 2023年度事業報告および附属明細書の件 5) 2023年度計算書類および財産目録の件 6) 2024年度事業計画・予算の件 7) 2024年度理事・委員長候補者の件 8) 臨時委員会解散の件 9) 規程類改定の件 10) 代表理事・執行理事報告 11) 2023年度監事監査実施報告 12) 各委員会報告、事務局報告 13) 2024年度第1回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 了承 全会一致で承認
2024/4/15	1) 代表理事選定の件 2) 執行理事選定の件 3) 業務分担の件 4) 2024 年度第 1 回臨時理事会議事録	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
2024/5/20	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 臨時委員会解散の件 5) 理事会引継書の件 6) 内閣府公益認定等委員会への提出書類の件 7) 規程類改定の件 8) 日本内燃機関連合会会員継続の件 9) 科研費増額要望書に関する協力依頼の件 10) 事務局6月度賞与の件 11) 他学協会からの協賛依頼行事の件 12) 代表理事・執行理事報告 13) 各委員会報告、事務局報告 14) 2024年度第2回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 了承 全会一致で承認
2024/7/11	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認

	4) 令和7年度科学技術分野の文部科学大臣表彰候補推薦の件 5) 初等中等教育のSTEAM教育導入に関する要望への賛同依頼の件 6) 代表理事・執行理事報告 7) 各委員会報告、事務局報告 8) 2024年度第3回理事会議事録	全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2024/9/11	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成の件 4) 代表理事・執行理事報告 5) 各委員会報告、事務局報告 6) 2024年度第4回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2024/11/8	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 特定資産積立計画変更の件 4) 委員会構成の件 5) 規程類改定の件 6) 代表理事・執行理事報告 7) 各委員会報告、事務局報告 8) 2024年度第5回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2024/12/13	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 次年度事業計画の件 4) 次年度予算の件 5) 名誉会員候補者、終身会員候補者提案の件 6) 学生会員会費等改定の件 7) 規程類改定の件 8) 事務局職員賞与の件 9) 代表理事・執行理事報告 10) 各委員会報告、事務局報告 11) 2024年度第6回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 継続審議 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2025/2/19	1) 会員入退会の件 2) 特定費用準備資金の件 3) 財務状況報告の件 4) 2025年度事業計画の件 5) 2025年度予算の件 6) 2025年度資金調達及び設備投資の見込みについて 7) 2025年度役員候補者推薦の件 8) 規程類制定および改定の件 9) 学会誌広告掲載の件 10) 事務局職員給与の件 11) 他学協会からの協賛行事依頼の件 12) 委員会構成の件 13) 代表理事・執行理事報告 14) 各委員会報告・事務局報告 15) 2024年度第7回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認／了承 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認

(2) 総会

開催月日	議 事 事 項	会議の結果
2024/4/15	公益社団法人 日本ガスタービン学会 2023年度通常総会 第1号議案： 計算書類および財産目録の件 第2号議案： 理事選任の件 第3号議案： 名誉会員候補者の件 第4号議案： 終身会員候補者の件	賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認

3. 各委員会の活動

(1) 倫理規定委員会

委員長 酒井 義明 他 6 名 開催なし

2024 年度において特に倫理規定に関する問題提起や規程の見直し発議はなし。

(2) 自己点検委員会

委員長 酒井 義明 他 6 名 開催 1 回 (E-mail による審議)

2024 年度において日本ガスタービン学会が主催した事業について、各事業主体の委員会に自己点検チェックリストに基づく自己点検を依頼し、その結果について確認した。

(3) 運営委員会

委員長 佐藤 哲也 他 14 名 開催 7 回

庶務、会計、渉外、その他学会運営に関する事項を担当した。

(4) 企画委員会

委員長 田中 良造 他 14 名 開催 4 回 (内 学生会員無料化小委員会 1 回)

今年度優先テーマとして位置付けた学会の活性化・財務体制強化の内、優先検討項目を学会特典の検討・寄付金の募集方法とし活動を行った。いずれも運営委員会・事務局と協力し、前者については 2025 年度からの学生会員の学会費無料化、後に正会員となった場合は 1 年間学会費を半額とすることを正式に決定、後者については寄付金募集案内を GTSJ の HP に掲載した。

(5) 国際委員会

委員長 谷 直樹 他 12 名 開催 4 回

6 月にロンドンで開催された ASME Turbo Expo 2024 に展示ブースを出展した。同学会において IAC (International Advisory Committee) ミーティングを開催して IGTC2023 実施結果についての概要説明を行うとともに、IAC メンバーからの意見収集を実施した。8 月にはインドで開催された ACGT2024 に出席。その次の回にあたる ACGT2026 に関して、富山国際会議場（富山市）にて開催することを正式に決定した。

(6) アドバイザリー委員会

委員長 田沼 唯士 他 32 名 開催 1 回

2024 年度活動概要、2025 年度事業実施予定およびトピックスとして前回委員会でのコメントに対する検討状況についての説明を学会側から行なった。委員からは、主にガスタービンやカーボンニュートラル技術の発信並びに会員増強に関する議論と質疑応答を行った。委員より得られた提言や意見は、運営委員会に報告した。

(7) 学術講演会委員会

委員長 岡本 光司 他 13 名 開催 5 回

第 52 回日本ガスタービン学会定期講演会をサンポートホール高松(高松市)にて開催し、見学会（川崎重工業株式会社 坂出工場）を実施した。また、ガスタービン市民フォーラム 2024 を香川大学林町キャンパス 3 号棟 3301 講義室にて開催した。

(8) 集会行事委員会

委員長 檜山 貴志 他 13 名 開催 7 回

集会行事の企画・実施・資料集発行等を担当した。今年度は、設備見学および技術懇談会を目的とした見学会を(株)コベルコパワー真岡 真岡発電所他で開催、また学生および若手技術者を対象とした第 35 回教育シンポジウムを川崎重工業(株)明石工場で、第 36 回教育シンポジウムを早稲田大学で開催した。第 53 回ガスタービンセミナーについては「カーボンニュートラル社会に向けたガスタービンの取り組みと最新技術動向」をテーマと

し、産学参加、ハイブリッド形式にて実施し、多くの参加者を迎え技術討議を行った。また、ガスタービン専門分野の講義・講演と技術者同士の対面交流を目的とした若手技術者交流会では、CMC をテーマに講演と議論を実施し、懇親会を通して参加者間で交流を深めた。

(9) ガスタービン技術普及委員会

委員長 西田 啓之 他 14 名 開催 3 回 (内 E-mail 会議 1 回)

定期講演会と併催するガスタービン市民フォーラムの講師選定し、学術講演委員会に答申した。また、2 回開催された教育シンポジウムの講師を選定し、集会行事委員会に答申した。通常総会特別講演の講師を選定し、運営委員会に答申するとともに講演会の進行を担当した。

(10) 学会誌編集委員会

委員長 黒瀬 良一 他 31 名 開催 6 回

学会誌の企画・編集・発行に関する事項(特集記事の企画・執筆依頼・校正、各号の編集・発行等)を担当した。特集として、2024 年 3 月号「次世代ドローンとガスタービン」、2024 年 5 月号「特殊用途タービンシステムの最新動向」、2024 年 7 月号「ガスタービン分野における安全性・信頼性技術の最新動向」、2024 年 9 月号「ASME Turbo Expo 2024」(これは特集号ではなく、見聞記とした)、2024 年 11 月号「ガスタービン分野の更なる挑戦 空力・伝熱分野の最新動向」、2025 年 1 月号「カーボンニュートラルに向けた CCUS 技術の最新動向/第 52 回定期講演会報告」を企画・編集した。なお、アソシエイトエディタの負荷を軽減するため、上述のように、9 月号は特集ではなく、見聞記を掲載する号とした。

(11) 論文委員会

委員長 山田 和豊 他 14 名 開催 8 回 (内 E-mail 会議 7 回)

学会に投稿された和文及び英文技術論文の査読、電子版英文論文集 International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems (略称 JGPP) の編集・発行を行った。JGPP については、Vol. 15 No. 2 (2024/5)、Vol. 15 No. 3 (2024/6)、Vol. 15 No. 4 (2024/7)、Vol. 15 No. 5 (2024/9)、Vol. 15、No. 6 (2024/12) の計 5 号が発行された。昨年度に引き続き、JGPP に投稿された IGTC2023 のフルペーパーの論文について査読および採否判定を実施し、随時採択された論文の発行を行った。最終的に IGTC2023 からの投稿論文は 77 件あり、その内 48 件の論文が採択された。このため、例年より増刊している。

(12) ガスタービン統計作成委員会

委員長 寺本 進 他 8 名 開催 1 回

2023 年の国産ガスタービン及び過給機生産に関する統計資料をまとめ、学会誌 2024 年 9 月号 (Vol. 52 No. 5) に掲載した。

(13) 産官学連携委員会

委員長 渡辺 紀徳 他 15 名 開催 2 回 (内 E-mail 会議 1 回)

学会の産官学連携促進活動のあり方や将来の方向性について検討した。また、以前から計画していた大学の若手教員とメーカー技術者の懇談会を開催し、産学の情報交流と人的交流を図った。この懇談会の継続開催や、地域産業界との懇談会などの実施も検討した。

(14) 広報委員会

委員長 小田 豊 他 5 名 開催 1 回

ホームページや会員メーリングリストを通して、学会の活動状況・各種イベント開催について、広く情報発信を行った。学会 HP のスマホ対応やコンテンツ整理、情報発信力の強化、維持・管理コストの削減に向けて、改修内容の方向性について検討を行った。

(15) 表彰委員会

委員長 西澤 敏雄 他 4 名 開催 1 回

学術講演会委員会と協力して、第 52 回定期講演会で講演発表した学生優秀講演賞の選定と表彰を行った。また、

この定期講演会で研究発表を行う学生の旅費の補助を行った。

(16) 次年度役員候補者等推薦委員会

委員長 西澤 敏雄 他 4 名 開催 2 回

2025 年度に就任する理事ならびに各委員会委員長の候補者の人選を進め、理事会へ推薦を行った。

(17) 名誉会員候補者選考委員会

委員長 輪嶋 善彦 他 6 名 開催 1 回

規定に従って名誉会員候補者を選考し、候補者原案を運営委員会に提案した。

(18) 終身会員候補者選考委員会

委員長 輪嶋 善彦 他 4 名 開催 1 回

規定に従って終身会員候補者を選考し、候補者原案を運営委員会に提案した。

(19) 調査研究委員会（材料データベース調査研究委員会）

委員長 川岸 京子 他 11 名 開催 0 回

2021 年 5 月より「航空機エンジン向け材料開発・評価システム基盤整備事業」を NEDO 事業として開始し、参加各機関で 3 種類の材料の材料試験を実施中。また後継の新規プロジェクトについて検討を開始した。

(20) 将来ビジョン検討委員会

委員長 高橋 徹 他 9 名 開催 0 回

実施なし。

(21) 男女共同参画推進委員会

委員長 山上 舞 他 6 名 開催 5 回

学生と若手技術者の交流促進を目的としたランチ会を、2024 年 10 月の定期講演会期間中に開催した。さらに、見学会・講演会・懇親会を組み合わせた男女共同参画推進イベントを、2025 年 2 月に開催した。

(22) エキスパート委員会

委員長 船崎 健一 他 3 名 開催 1 回

高校生及び大学 1、2 年生までを読者層として想定して 2021 年度末に脱稿したガスタービン入門書について、前年度技術普及委員会から提示された案を基本線に、新たな原稿作成に着手した。まずは読みやすさをモットーとして対話形式の文章として原稿作成に着手した。今後連載形式で單元ごとにリリースすることを計画している。

(23) IGTC2023 実行委員会

委員長 太田 有 他 12 名 開催 1 回

開催速報 (Flash Report) を学会英文ホームページに掲載し、学会誌 2024 年 7 月号に開催報告を掲載した。また、今回の開催の経緯や運営上の取組みを次回開催に継承すべく、実行委員会として和文報告書を取りまとめた。以上をもって、IGTC2023 実行委員会は今年度で解散となった。